

風薫る5月に思いを寄せて ～ とうほうだいしょうがっこう 東豊台小学校のみなさんへ ～

目に青葉

山ホトトギス

初鯉



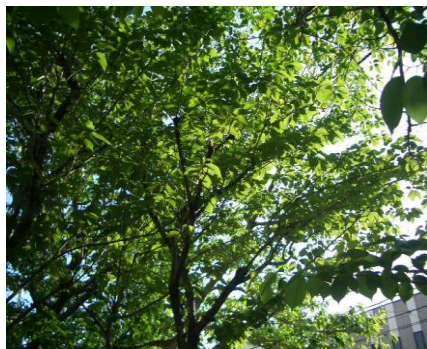
緊急事態宣言発令下の大型連休。天気の良い日もありましたが、雨が一日中降る日もありました。テレビをつけると、同じような内容のニュース。本来なら、新緑が美しく迷わず外に出てその中に入り込み、散策をしたくなる最高の季節なのに・・・と思いつつ。今年も「忍」の一字の休日です。こんなときこそ、大局を見つめ、過ごしていきたいものです。

さて、5月6日は、暦の上では、「立夏」でした。しかしながら、夏に向かうにはまだ早く、今のこの過ごしやすい季節をしばらく楽しみたいという思いがあります。その一方、沖縄・奄美地方は、梅雨入りしたとのこと。季節の移ろい、1年の経過は、まったなしで早いです。

さて、緊急事態宣言は延長？その中身は？ オリンピックは大丈夫？ など心定まらない日々が続きますが、通勤電車・バスは走り続け。学校も通常通り授業があります。『児童の笑顔を心の糧にして、日々、安全・安心に最大限留意して、着々と過ごしていきます。』今年度も、宮沢賢治の詩、「雨ニモマケズ」が心に重なる今日この頃です。

長々と私感ばかり綴りましたこと、お許ください。

今回は、目にも鮮やかな、心にビタミンを与えてくれる、学校周りの新緑を集めました。



●最後に、新年度、風薫る5月に思いを寄せ、私の、児童たちへの、1年間大切に
して欲しい、まっすぐに逞しく伸びるための信条・メッセージを、三つ記します。

- 一、 礼儀を大切にする。（あいさつ・年長者を敬う）
- 二、 不条理なことに時にたえる。（心を穏やかに・そして謙虚に）
- 三、 一生懸命に励みつづける。（ていねいに・続けること）